

*本リリースは 8 月 2 日に米国アトランタで発表されたリリースの翻訳です。

2018 年 8 月 7 日

デルタ航空、2018 年 7 月の輸送実績を発表

【米国アトランタ、2018 年 8 月 2 日】 - デルタ航空(NYSE:DAL)は本日、2018 年 7 月の輸送実績を発表しました。7 月の 1 ヶ月間の搭乗者数は、全路線合計で約 1,830 万人となり、7 月の最高記録を更新しました。

2018 年 7 月のハイライトは次のとおりです。

- ウエストジェットとの共同事業(ジョイントベンチャー)の実施に向けた正式契約に署名しました。政府認可を受けて共同事業が実現すると、米国とカナダ間の旅行需要の 95%をカバーする 30 都市以上へのアクセスを提供することができ、両社のお客様により多くの旅の選択肢を提供することができるようになります。
- 9 月末を期末とする第 3 四半期より、5 年連続となる配当増を実施すると発表しました。これは、デルタ航空のビジネスモデルが耐久性と持続可能性を持つことを示すものです。第 3 四半期の 1 株当たり 0.35 ドルの配当は、2018 年 7 月 26 日取引終了時点での株主を対象に 8 月 16 日より支払いを開始します。
- 米国ジョージア州ネーサン・ディール知事が、ジェット燃料への州売上税の課税停止を決定しました。これにより、ジョージア州は競争力を維持することができ、デルタ航空はサービスを拡大することができる事業環境を確保することができました。
- 羽田ーミネアポリス路線を含むアジア太平洋の 5 つの路線(日本路線 4 つ、オーストラリア路線 1 つ)に、個室タイプのビジネスクラス「デルタ・ワン スイート」とプレミアムエコノミー「デルタ・プレミアムセレクト」を投入すると発表しました。羽田ーミネアポリス路線には今年 11 月から、他の 4 路線には来年春に導入される予定です。

日本発着路線を含む太平洋路線の供給座席マイル(キャパシティ)は前年同期比 2.4%減、ロードファクター(座席利用率)は前年から 0.6 ポイント増の 88.2%でした。

※デルタ航空では毎月の輸送実績を翌月の 2 日から 7 日の間に発表しています。過去および最新の輸送実績は、デルタ航空ホームページ内の日本語ニュースルームでご覧いただけます。<http://news.delta.com/japanese/news>

デルタ航空について

デルタ航空は年間約 1 億 8,000 万人以上の搭乗者数と広範なネットワークを持つ航空会社です。フォーチュン誌の「2018 年世界で最も賞賛される企業リスト」の航空業界部門(2018 World's Most Admired Companies Airline Industry List)において、8 年間で 7 度目の 1 位を獲得し、「世界で最も賞賛される企業」トップ 50 社にも 5 年連続で選ばれたほか、米ビジネストラベルニュース誌調査で初の 7 年連続トップに選ばれました。デルタ航空およびデルタ・コネクションは、世界 56 カ国、323 都市に向けてフライトを運航しています。米国ジョージア州アトランタに本社を置き、世界で 8 万人超の従業員を擁し、800 機以上の主要機材を運航しています。航空連合(アライアンス)「スカイチーム」の創立メンバーであり、大西洋路線においてはエールフランス-KLM、アリタリア-イタリア航空、およびヴァージン アトランティック航空と共同事業を展開しています。アトランタ、ボストン、デトロイト、ロサンゼルス、ミネアポリス/セントポール、ニューヨーク(ラ・ガーディアおよび JFK)、ソルトレイクシティ、シアトル、アムステルダム、パリ(シャルルドゴール)、ロンドン(ヒースロー)、サンパウロ、メキシコシティ、ソウルおよび東京(成田)をハブ空港および主要マーケットと位置づけ、提携航空会社と合わせて一日に 1 万 5,000 便以上のフライトを運航しています。機内および空港での顧客エクスペリエンスの向上を目指し、空港施設や機内プロダクトの改善、サービス向上とテクノロジー導入に数十億ドルを投資しています。詳しくはホームページ delta.com をご覧ください。

<報道関係者お問い合わせ先>

デルタ航空太平洋地区広報部 岡田弘子 / 松元涼子

e-mail: APACCommunications@delta.com

日本語ニュースルーム <http://news.delta.com/japanese/news>

月次実績

年度累計

	月次実績			年度累計		
	2018年7月	2017年7月	増減	2018年 1-7月	2017年 1-7月	増減
有償旅客マイル (単位：000)						
米国内線	13,824,746	13,023,568	6.2%	82,105,458	78,376,811	4.8%
国際線	8,782,068	8,709,687	0.8%	49,181,639	48,883,291	0.6%
中南米線	1,835,939	1,891,139	-2.9%	12,720,144	13,104,738	-2.9%
大西洋線	5,044,269	4,882,583	3.3%	24,673,669	23,829,995	3.5%
太平洋線	1,901,860	1,935,965	-1.8%	11,787,826	11,948,558	-1.3%
合計	22,606,814	21,733,255	4.0%	131,287,097	127,260,102	3.2%
供給座席マイル (単位：000)						
米国内線	15,643,629	14,828,086	5.5%	96,107,813	91,440,427	5.1%
国際線	9,869,135	9,826,991	0.4%	57,374,975	57,312,672	0.1%
中南米線	2,039,957	2,071,685	-1.5%	14,716,621	15,022,480	-2.0%
大西洋線	5,673,057	5,546,173	2.3%	29,107,548	28,381,761	2.6%
太平洋線	2,156,121	2,209,133	-2.4%	13,550,806	13,908,431	-2.6%
合計	25,512,764	24,655,077	3.5%	153,482,788	148,753,099	3.2%
ロードファクター (座席利用率)						
米国内線	88.4%	87.8%	0.6 Pts	85.4%	85.7%	(0.3) Pts
国際線	89.0%	88.6%	0.4 Pts	85.7%	85.3%	0.4 Pts
中南米線	90.0%	91.3%	(1.3) Pts	86.4%	87.2%	(0.8) Pts
大西洋線	88.9%	88.0%	0.9 Pts	84.8%	84.0%	0.8 Pts
太平洋線	88.2%	87.6%	0.6 Pts	87.0%	85.9%	1.1 Pts
合計	88.6%	88.1%	0.5 Pts	85.5%	85.6%	(0.1) Pts
幹線 コンプライションファクター	99.9%	100.0%	(0.09) Pts			
幹線 定時到着率 (到着予定時刻から14分以内の到着)	83.4%	83.1%	0.3 Pts			
輸送旅客数	18,291,429	17,606,226	3.9%	111,615,181	108,668,016	2.7%
貨物輸送トンマイル (単位： 千マイル)	196,085	198,404	-1.2%	1,265,665	1,224,040	3.4%